

まつばの杜 R6職員自己評価総評

■ 十分できている ■ できている ■ 努力が必要

評価項目	十分できている	できている	努力が必要	
保育理念	幼保連携型認定こども園教育・保育要領について理解している	17%	78%	4%
	園の方針、教育・保育内容を理解し説明ができる	13%	78%	9%
発達	担当クラスの子どもの発達を理解している	59%	41%	0%
	担当クラス前後の子どもの発達を理解している	50%	50%	0%
計画・実技	0（または満3歳）～6歳までの発達を理解し見通しをもって実践できる	36%	55%	9%
	乳幼児の発達について伝えることができる	36%	59%	5%
保育	教育・保育目標（ねらい）を具体化する～実践可能な計画を立案できる	35%	65%	0%
	教育・保育計画、反省をまとめることができ、他のクラスに対しても話し合い…	24%	71%	6%
健康・安全	子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、教育・保育や生活の中で「ねらい」…	35%	65%	0%
	ねらいを深め、明らかになった課題を新人、中堅と共有し、次のねらいにな…	33%	61%	6%
家庭との連携	基本的な教育・保育の流れを把握し対応できる	38%	62%	0%
	具体的な授乳、おむつ替えの方法、掃除の仕方、保護者への伝達の仕方、連絡…	43%	52%	5%
子育て	養護と教育とは、子どもの生活や遊びを通して相互に関係を持ちながら、総合…	38%	57%	5%
	より豊かな保育技術を追求している	40%	50%	10%
人間関係	自己研鑽し新人、中堅保育教諭へ継承している	11%	61%	28%
	食育計画を作成し、日々の保育の中で子どもの状態を、担任だけでなく栄養…	31%	44%	25%
教育性	離乳食の進め方がわかる	29%	52%	19%
	畑の活動を計画的に進め食育につなげている	38%	44%	19%
守秘義務	植物アレルギーについて理解している	30%	65%	5%
	植物アレルギーを持つ子どもへの対応は、医師の診断・指示のもとに行うこと…	32%	63%	5%
守秘義務	SIDS（乳幼児突然死症候群）についてチェックすべき内容を理解している	36%	59%	5%
	子どもが使うもの、口にするものについて安全性を確認している	45%	50%	5%
守秘義務	遊具消毒の必要性、方法を理解し自ら行っている	43%	57%	0%
	朝、帰りに室内の整理整頓をしている	45%	55%	0%
守秘義務	子どもが出掛ける場所、道路（散歩ルート）、公園や施設の安全確認をしている	50%	45%	5%
	転落事故、ケガを防ぐ室内環境を考え実施している	47%	53%	0%
守秘義務	安全管理（緊急、災害、事故対策）を理解している	24%	71%	5%
	安全管理を理解し対応できる	14%	86%	0%
守秘義務	安全管理に関して発生時の対策を知りリーダーシップがとれる	19%	56%	25%
	緊急、災害、事故発生時には中心的な役割を担う	27%	33%	40%
守秘義務	保育を通して信頼関係を育てる	53%	47%	0%
	保護者の気持ちに寄り添いながら家庭との連携を密にする	56%	44%	0%
守秘義務	保護者の養育力（子育て力）の向上につながるよう支援をする	28%	67%	6%
	保護者の相談、助言に対しては気持ちを受け止め、相互の信頼関係を基礎に保…	39%	61%	0%
守秘義務	地域の人たちと心地よい関係を築き、必要によっては支援ができる	13%	40%	47%
	子育て支援活動の立案と実施	13%	27%	60%
守秘義務	社会人としての態度、会話が身に付けられている	35%	65%	0%
	他者の考えや意見をよく聞き尊重できる	48%	52%	0%
守秘義務	自分の意見をわかりやすく伝えることができる	17%	65%	17%
	困っていること、悩みについて同僚や上司に相談できる	17%	74%	9%
守秘義務	子どものこと、クラスのこと、保護者対応など必要なことを主任、園長への報…	48%	48%	5%
	指示待ちでなく自ら進んで物事に取り組むことができる	39%	57%	4%
守秘義務	新人に関心を持ち、話を聞くことができる	26%	58%	16%
	チームメンバーとしての役割を果たす…	20%	67%	13%
守秘義務	* 乳児クラス、幼児クラス内の事を把握し職員同士援助ができる	18%	71%	12%
	リーダーとしてチームメンバーと協働し、相互理解を深めることができる	15%	46%	38%
守秘義務	園内外の関係者との信頼関係を築き連携できる	17%	56%	28%
	職員の能力を最大限引き出し、自発的な行動を促進することができる	13%	50%	38%
守秘義務	自己の持つ影響力を理解し、行動することでより一層よい職場環境づくりがで…	18%	47%	35%
	専門職としてのスキルアップのため積極的に研修に参加する	26%	32%	42%
守秘義務	教育・保育情勢、社会情勢を学ぼうとする	37%	53%	11%
	各自の力量アップと同時に若手世代への教育役を担う	13%	40%	47%
守秘義務	若手、中堅世代から目指されるべき世代として指導的立場と業務改善の中心的…	13%	40%	47%
	守秘義務の決まりを厳守する	68%	32%	0%

昨年度に比べると、計画・実技の自己研修の状況が改善されてきている。

食育に関しては全体的に努力が必要な割合が減っており、改善されているがまだ2割ほどが努力が必要と感じられている。

健康・安全においては十分できている割合が増えており改善されてきている。

但し、地域関係性や子育て支援、教育性に関しては努力が必要との割合が増えており、今後の改善が必要な点であった。

人間関係においても改善はされてきているが、まだ割合が高く今後の改善が必要な点であった。